

# 「千葉県版熱中症警戒アラートモデル事業」イメージ図



## 事業概要

- (1) 各公園に暑さ指数（WBGT）の測定機器を設置し、管理事務所及び当センターにおいてWBGTをリアルタイムで把握します。
- (2) 測定値が、熱中症発生が懸念されるレベルとなった場合に、園内放送により来園者に対し熱中症対策に関する注意喚起（①水分・塩分の補給、②こまめな休憩、③日よけ対策の提示）を行います。
- (3) 実施期間中のWBGT測定結果と、国が測定している県内のWBGTや県内の熱中症患者発生数との関係を整理するなどし、その結果をホームページで公表します。

**県環境研究センター  
 （県気候変動適応センター）**